

補助事業番号 25-1-153

補助事業名 平成25年度 地域ふれあい交流活動 補助事業

補助事業者名 鹿児島県立加治木工業高等学校

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地元商工会と連携し、空き店舗の利用や、地元技術者との技術継承を行い、高校生の若い力を活用して地域に貢献する。そのことにより地元商店街「かもだ思い通り」の活性化につなげたい。

(2) 実施内容

- ①空き店舗を活用した地元商工会との連携。
- ②工業高校生の技術を活かした地域貢献
- ③地元技術者と学校教育との連携（技術継承）。

2 予想される事業実施効果

本事業を実施する高校生や自由工作教室に参加する児童の「若い力」を少しでも地元商店街の活力につなげて、地元を愛する気持ちを育み、県外への人材流出の阻止に役立てたい。

3 本事業により作成した印刷物等

HPにて (<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kajiki-T/Top.htm>)

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 鹿児島県立加治木工業高等学校

住 所： 〒899-5211

鹿児島県始良市加治木町新富町131番地

代 表 者： 学校長 有上 英夫（アリウエ ヒデオ）

担当者名： 土木科 中原 嘉久（ナカハラ ヨシヒサ）

電 話 番 号： 0995-62-3166

F A X： 0995-62-3168

E - m a i l： kajiki-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp

U R L： <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kajiki-T/Top.htm>

【活動記録】

(1) 地元商工会との連携

百縁市，師走市，初市での出店

本校の特性を生かした実習作品等の提供や販売，学科展示等を行いました。



百縁市での展示（6月15日）



師走市での開店（12月14日）



初市での開店（3月1日）



あいらん家まるごと博覧会参加（3月9日）

(2) 工業高校生の技術を活かした地域貢献

① 環境美化委員による加治木駅前花壇整備

花壇に花苗を植える加治木工高生 一始良市のJ R加治木駅前

始良市の加治木工業高校の生徒たちが、近くのJ R加治木駅前の花壇の手入れを10年前から続けている。駅を利用する通学生が多いため、感謝を示そうと始めた奉仕活動。駅前には花が咲き乱れ、生徒の心遣いが地域に潤いをもたらしている。

加治木工高生 花壇整備10年

「通学利用の恩返し」
 花壇は約50平方メートルあり、6月に植え付けられた花苗は、約500株に達している。生徒たちは、毎月1回、花壇の手入れを行い、花が咲き乱れるように育てている。また、花壇の手入れには、地域のボランティアの方々も参加している。生徒たちは、通学利用の恩返しとして、花壇の手入れを行っている。また、花壇の手入れには、地域のボランティアの方々も参加している。生徒たちは、通学利用の恩返しとして、花壇の手入れを行っている。

花壇の手入れは、地域のボランティアの方々も参加している。生徒たちは、通学利用の恩返しとして、花壇の手入れを行っている。また、花壇の手入れには、地域のボランティアの方々も参加している。生徒たちは、通学利用の恩返しとして、花壇の手入れを行っている。

整備前と整備後



④ 加治木中学校の整備

1月17日、22日に土木科の生徒39名で、町内の加治木中学校の整備を始良市商工会工業部会様のご指導の中で行いました。



新聞掲載記事と作業の様子



作業場拡張（作業前と作業後）



掲示板前インターロッキング舗装（作業前と作業後）

⑤ ものづくり教室と出前授業の開催

11月の文化祭で、親子ものづくり教室を、2月に加治木町内の4つの小学校で出前授業を行いました。



11月2日 親子ものづくり教室（電子科） 2月26日（水）出前授業（電気科）

(3) 地元の技術者と学校教育との連携（技術継承）

①□ 学寮の外灯設置工事（神園電気様のご指導）

10月8日、11月20日の2日間、電気科3年生の第2種電気工事士を取得した生徒たちが、神園電気様のご指導をいただきながら、学寮の外灯設置工事を行い、実務的な技術力を身につけました。



② 歩道や小学校の整備・・・(2)の④で詳細は報告してあります。